

フィンランド語文法 第13回課題

今回は、名詞・形容詞のグループのうち、グループ9、12、13の変化を練習します（教科書89ページ参照）。

グループ9には、単数主格形が $\boxed{\text{-si}}$ で終わる語が分類されます。

- ・ 単数のみタイプIの階程交替をします。
- ・ 単数属格形 単数主格形末尾の -si を -de- に変えて -n 。（単数主格形 \neq 語幹）
- ・ 単数分格形 語幹末尾の -e を取り去り、その前の -d- を -t- に変えて -ta/-tä 。
- ・ 複数分格形 語幹末尾の -e を取り去り、その前の -d- を -s- に変えて -ia/-iä 。
- ・ ただし、lapsi「子供」は、単数属格が lapsen、単数分格が lasta、複数分格が lapsia になります。

グループ12には、単数主格形が $\boxed{\text{長母音}}$ で終わる語が分類されます。

- ・ 階程交替はしません。
- ・ 単数属格形 単数主格形に -n 。（単数主格形 $=$ 語幹）
- ・ 単数分格形 語幹に -ta/-tä 。
- ・ 複数分格形 語幹末尾の長母音を短縮して -ita/-itä 。

グループ13には、単数主格形が $\boxed{\text{二重母音}}$ で終わる語が分類されます。

- ・ 階程交替はしません。
- ・ 単数属格形 単数主格形に -n 。（単数主格形 $=$ 語幹）
- ・ 単数分格形 語幹に -ta/-tä 。
- ・ 複数分格形 語幹末尾の二重母音のうち前の母音を取り去って -ita/-itä 。

設問1 次の空欄を埋めなさい。

	意味	グループ	単数属格	単数分格	複数分格
kuukausi	月				
käsi	手				
maa	国				
puu	木				
sää	天気				
tee	茶				
tie	道				
työ	仕事				
vesi	水				不可算
vuosi	年				

設問2 次の日本語をフィンランド語に訳しなさい。

1. 君は何を飲みますか。
2. コップに入っているのは何ですか。
3. 机の上にあるのは何*)ですか。
4. どの**)レストランに行きましょう。
5. どの**)バスが大学に行きますか。
6. 君はどの**)辞書を買いますか。
7. 君はデパートで何をかうつもりですか。
8. どんなワインがいいですか。(haluta を使って)
9. 君たちはどんな家に住んでいるの。
10. 君はどんな本を読んでいるの。
11. 家の前に若い男***)が二人立っています。
12. 小さな郵便局の隣は銀行です。
13. 写真の真ん中(に写っているの)はどの建物ですか。
14. テーブルの上には明るいランプがいくつかあります。
15. この列車はフィンランドとロシアの間****)を走っています。

*) 「何」が可算名詞単数を指している場合は **mikä**、可算名詞複数あるいは不可算名詞を指している場合は **mitä** を使います。

**) 疑問詞が名詞を修飾している場合、形容詞と同じように名詞と同じ格になります。

***) **mies**「男」の単数分格は **miestä** です。

****) **välillä** 「～の間」は、属格名詞+**ja**+属格名詞で「～と～の間」を表わします。

明るい:	kirkkas, kirkkään	～の前:	edessä (後置詞)
銀行:	pankki, pankin	～の真ん中:	keskellä (後置詞)
辞書:	sanakirja, sanakirjan	走る:	kuukea, kuljen
立つ:	seisoa, seison	ランプ:	lamppu, lampun
～の間:	välillä (後置詞)	レストラン:	ravintola, ravintolan
～の上:	yllä (後置詞)	ロシア:	Venäjä, Venäjän
～の隣:	vieressä (後置詞)		